岡歯会報

今月のHEADLINE

巻頭言「県歯新共済」〈p1〉

「子ども一一〇番」歯科医院 女子児童を保護〈p9〉

創立一〇〇周年プレイベント チボリサマーナイトパーティーのお知らせ〈p18〉

2007 6 vol.725

岡山県歯科医師会

1967年4月3日　第三種郵便認可　2007年6月1日発行（毎月1回1日発行）通巻725号「岡歯会報」6月号

J. ODA vol.725 '07-6

「県歯新共済」

岡山県歯科医師会
厚生部理事　宮地芳之

「県歯新共済」が施行されて丸１年，決算につきましては近々ご報告させていただきますが，この誌面をお借りして現行の共済制度「県歯新共済」について述べさせて頂きたいと思います。まず，従前の共済制度との大きな違いは主に共済加入金（入会時）と年会費により運営されている点です。従前の共済制度では主に年会費（特別入院給付拠出金）及び積立金の運用益で運営されておりましたが，低金利の影響で実質運営が困難な状況となっておりました。

平成18年４月１日より施行された県歯新共済は，施行細則に基づいて運営されており，その共済金概要は　１）入院　２）慶祝・死亡　３）火災・災害　４）返還金（死亡・退会）よりなっており，休診給付，特別融資制度，緊急時の生活費貸し出し制度は廃止されました。会費（75歳未満３万円，75歳以上原則１万円，80歳以上会費免除）の徴収は毎年５月，診療報酬より一括で引き落としをさせていただいております。平成18年度決算は若干の黒字となる見通しですが，単年度決算だけで運営状況を評価することは不適当であります。黒字の年もあれば赤字の年もあるため，今後もう暫く経過を見ていく必要があります。施行細則第14条に共済年会費，給付金額については２年ごとに検討し，必要あるときは修正することができるとあります。大幅な黒字，又は赤字が続くような場合はこの第14条に基づいて今後，年会費及び給付金を検討していく予定であります。

本年４月１日より毎月末を共済金申請の締め切りとし（従前は11月，５月の半期ごと），可及的速やかに共済金給付が行えるよう迅速化いたしました。又，「県歯新共済」以外にも全国歯科医師国保組合の傷病手当金（入院給付），日本歯科医師会共済制度（弔慰，死亡，全盲，火災災害，障害）があります。ご不明の点は遠慮なく県歯事務局までお問い合わせを頂ければと存じます。

Open the 理事会

羅針盤

会　長　酒井　昭則

今回の報道に接して，まず感じたことは事件当事者には、それほど「悪い」といった意識は無かったのかもしれないと云うことです。

我々の同窓会に対する意識は他の業種に比べ特異なものです。私を含めこの体質は共有しているのではないでしょうか。その延長線上に今回の事件はあるように感じています。

もう一つはコンプライアンスの欠如，これらが事件を惹起させたと思います。

二度目の贈収賄事件です。どのような理由があろうと許されることではない。真摯に受け止め本会も他山の石として，常に自浄努力を怠ってはならないと考えます。

３年前そして今回，最大の被害者は誰なのか。口惜しい思いです。

平成19年度 第１回
平成19年４月５日㈭
18：30～21：04

１．会長挨拶

１年が経ちました，今後ともよろしくお願いします。先日，ある会合の後に同席されていた先生から手紙をいただきました。内容については差し控えますが，何処にでも他人の目は必ずあるものだと改めて痛感しました。人は立場によって見方が違いますので，皆さんも言動には十分気を付けてください。

２．報　　告

〔各部委員会〕

⑴　審査委員・検討委員連絡協議会　３月24日㈯
⑵　百周年記念誌・沿革誌（史）委員会
　　３月27日㈫
⑶　学術部図書委員会　３月28日㈬
⑷　学術部生涯研修委員会　３月28日㈬
⑸　学術部正・副委員長会　３月28日㈬
⑹　医療管理部正・副委員長会　３月28日㈬
⑺　百周年記念事業実務者会議　３月29日㈭
⑻　社会保険部小委員会　３月29日㈭
⑼　百周年記念誌座談会打合せ　３月29日㈭
⑽　百周年記念式典・祝賀会部会　３月30日㈮
⑾　百周年ＤＶＤ録画撮影　４月１日㈰
⑿　百周年記念誌座談会　４月１日㈰
⒀　百周年記念事業委員会　４月２日㈪
⒁　広報部編集委員会　４月２日㈪
⒂　オンライン化検討委員会　４月３日㈫

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴　代議員会事前打合会　３月25日㈰
⑵　定時代議員会　３月25日㈰
⑶　岡山県歯科衛生士会第２回通常総会
　　３月25日㈰　【祝電】
⑷　福祉共済会定時代議員会　３月25日㈰
⑸　定時総会　３月25日㈰
⑹　支払基金幹事会　３月26日㈪
⑺　支払基金と打合せ　３月26日㈪
⑻　摂食・嚥下リハビリテーション研修会打合せ
　　３月26日㈪
⑼　平成18年度岡山大学歯学部卒業謝恩会
　　３月23日㈮

⑽　プライマリ・ケア学会岡山大会実行委員会
　　3月26日㈪
⑾　岡山地方社会保険医療協議会　3月27日㈫
⑿　岡山県院内感染対策支援会議　3月27日㈫
⒀　ブランチ・プロジェクト事業説明会
　　3月27日㈫
⒁　顧問弁護士と打合せ　3月27日㈫
⒂　倉敷歯科医師会総会・懇親会　3月29日㈭
⒃　岡山県健康づくり財団理事会　3月30日㈮
⒄　2007年中国デンタルショー　3月31日㈯
⒅　ベル歯科衛生士専門学校第41回入学式
　　4月2日㈪　【祝電】
⒆　岡山歯科技工専門学院第34回入学式
　　4月2日㈪
⒇　岡山社会保険事務局と面会　4月5日㈭
(21)　岡山大学歯学部と面会　4月5日㈭
(22)　岡山県社会保険診療報酬支払基金と面会
　　4月5日㈭

〔学院報告〕

(1)　ＤＶＤ編集委員会　3月23日㈮
(2)　第50回入学式　4月1日㈰

〔国保報告〕

(1)　国保組合運営委員会　3月31日㈯

〔その他〕

(1)　愛知県のIT関連会報記事配布
　　日歯内山専務辞職（持病悪化のため）
(2)　歯科助手講習会　既に50名応募
　　7月29日助手反省会　三役
　　医療講習会　受講証を発行
(3)　県より介護保険ポスター届く
(4)　調査室アンケート
　　3月28日ＰＣの保守料金について話合い
　　サーバー購入
(5)　暴力追放推進センター顧問の任期終了，引き続き藤井副会長

3．行事予定

本会行事　　35件
学院行事　　3件

4．協　議

〔各種依頼事項〕

(1)　第53回中国地区学校保健研究協議大会における班別協議会の助言者の推薦依頼について
　　恵谷委員長
　　推　薦　助言者　1名　5班
　　日　時　8月24日㈮　9：00～11：30
　　（23日㈭　10：00～11：30　打合せ会）
　　場　所　本会会館　5階　大ホール
(2)　吉備支部（総会）懇親会への出席依頼について
　　三役，西田理事長（連盟）
　　日　時　5月12日㈯　19：30
　　（総会は19：00）
　　場　所　ニューきび路
　　案内者　本会三役，西田常務理事
(3)　岡山県国民健康保険団体連合会理事の推薦依頼について
　　藤井副会長
　　任　期　平成19年6月1日
　　～平成22年5月31日
(4)　日本スポーツ・健康づくり歯学協議会よりの幹事選出並びに負担金納付依頼について
　　幹事　鈴木常務理事，負担金納付承認
　　①幹事選出　1名乃至2名
　　4月9日㈪まで
　　②負担金納入　20,000円
　　4月28日㈯まで
(5)　平成19年度岡山大学歯学部教授会懇親会の開催と参加依頼について
　　三役，平岩，西岡　6名
　　日　時　4月9日㈪　19：00～
　　場　所　ホテルグランヴィア岡山
(6)　平成19年度第1回中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会の開催と出席依頼について
　　三役
　　日　時　5月19日㈯

14：30～17：00（協議会）
17：00～　　（懇親会）
場　所　ホテル松政　2階　芙蓉の間

⑺ 岡山県歯科技工士会より平成19年度学術研修会への後援名義使用依頼について

承認

⑻ 岡山県国民健康保険診療報酬審査委員会委員の推薦依頼について
推薦区分　保険医代表委員
推薦人数　3名
任　　期　平成19年6月1日
～平成21年5月31日
推薦期限　5月18日㈮

⑼ 倉敷歯科医師会より倉敷市民の「8020達成者表彰」を受けられた方を紹介する事業への協力依頼について

承認

⑽ 住民参加による新8020運動推進のためのワークショップ開催と派遣依頼について

平岩理事
日　時　5月15日㈫　13：00～17：30
場　所　日本歯科医師会　大会議室

〔検討事項〕

⑴ 終身会員の認定について（75歳以上で本会へ30年以上在会の方）

承認

小林敏郎（岡山），奥　欽也（津山）
坂本茂樹（倉敷），正畠久之（倉敷）
栗坂俊朗（都窪），伊丹満紀（吉備）
田島太郎（笠岡），宮島　靖（真庭）

以上8名

⑵ 本会入会申込について

承認

正会員　池上（いけがみ）　誠（まこと）（岡山支部）

⑶ 百周年記念品について
記念品に礼状を入れる

⑷ 平成19年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナープログラム（案）について

⑸ 会館使用申込みについて

いずれも承認

①日　時　4月21日㈯　18：00
主　催　田中聖了 先生（岡山支部）
②日　時　4月21日㈯　19：00
主　催　日本大学歯学部同窓会
③日　時　4月21日㈯　19：30～21：30
主　催　大阪歯科大学同窓会（県）
④日　時　5月19日㈯　20：00～22：00
主　催　福岡歯科大学同窓会

5．閉　　会（藤澤理事）

今日の視点（西田宜可）

平成19年度初回の理事会の開催。1年が経過し，1年を振り返り，この1年を見直し生かす年。また，百歳の誕生日の年でもある。医療費削減を大前提に掲げ，大鉈を振るった小泉医療改革に於いては最後の年。これでもかと次々に実施される改革・・・・・改革。レセプトオンライン化の提案から始まり，保険改定ごとの医療費削減に加えて去年の屈辱的な改悪。そして，今年4月1日施行の第5次医療改革（7月1日実施）。また，医院経営に大きな影響・負担を及ぼす事は避けられない。年2回程度の医療従事者への研修・医薬品，医療機器への管理者設置等多くの義務化である。医療管理部としては，最大限に会員のご負担の軽減に努め，今後も速やかな情報提供をしていきたいと思っております。

平成19年度 第2回
平成19年4月12日㈭
18：30～20：37

1．会長挨拶

5月2日総決起大会には1,000名を予定していますのでよろしくお願いします。この結果は，今

後に大きな影響があると思われます。攻めの姿勢で失敗を恐れないチャレンジ精神で事業展開をして頂きたい。

2．報　告

〔各部委員会〕

⑴ 常務理事会　4月5日㈭
⑵ 社会保険部検討委員会　4月7日㈯
⑶ 広報部編集委員会　4月10日㈫
⑷ 学術部正・副委員長会　4月10日㈫
⑸ 医療管理部「桃太郎プラン」モニター説明会　4月11日㈬

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴ 歯科衛生士会と打合せ（公衆）　4月6日㈮
⑵ 山陽歯科衛生士専門学校平成19年度入学式　4月7日㈯　【祝電】
⑶ 笠岡歯科技工専門学校第42回入学式　4月7日㈯
⑷ 岡山大学歯学部教授会懇親会　4月9日㈪
⑸ ＰＣ打合せ　4月9日㈪
⑹ 兵庫歯科学院専門学校入学式　4月10日㈫　【祝電】
⑺ 日本学校歯科医会理事会　4月11日㈬
⑻ 摂食嚥下リハビリテーション従事者研修会開講式　4月11日㈬

〔学院報告〕

⑴ 職員会議　4月9日㈪

〔国保報告〕

⑴ 8月より本人3割負担⇒1割は還付してくれる。1000円以下はなし 他

3．行事予定

本会行事　47件
学院行事　4件
国保組合行事　1件

4．協　議

〔各種依頼事項〕

⑴ 岡山県老人クラブ連合会より平成19年度（第32次）岡山県老人福祉大学（健康づくり特別講座）の開催と講師派遣依頼について
公衆対応（藤澤理事，蔵内委員長，大森委員長，山下副委員長）
日　時
7月18日㈬　10：40～12：00　津山会場
9月12日㈬　10：30～11：50　倉敷会場
9月26日㈬　10：30～11：50　高梁会場
10月2日㈫　10：40～12：00　岡山会場
会　場
津山会場　津山農協会館　3階 ホール
倉敷会場　くらしき健康福祉プラザ　5階 ホール
高梁会場　高梁市文化交流館　3階 中ホール
岡山会場　岡山県総合福祉会館　1階 ホール
内　容　「高齢者の口腔，歯の健康」
⑵ 浅口支部より総会の開催と講師派遣依頼について
日　時　4月21日㈯　19：00
場　所　鴨方「たけむら仕出し店」
講　師　①医療管理部⇒医療安全管理体制の義務化について（30分）
②連　盟⇒参院選：石井みどり 氏（30分）
医療管理部⇒竹下理事
連　盟⇒難波副会長
⑶ 日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会平成19年度幹事の推薦依頼について
平岩理事に交替（前 黒住副会長）
⑷ 日本歯科医師会雑誌平成19年7月号『都道府県学術メッセージ』欄執筆依頼について
学術部対応
字　数　約600字～1,200字
締切日　5月31日㈭
⑸ 岡山県警察本部長より検視実務専科の開催と講師派遣依頼について
小橋　進警察歯科医会副会長
日　時　6月6日㈬　14：20～15：40
場　所　岡山県警察学校　専科教場

講義内容　基礎法歯学
受 講 者　各警察署の検視業務に携わる捜査員　22名

⑹　日本臨床矯正歯科医会中四国支部より市民セミナーの開催と後援依頼について

承認

日　時　6月24日㈰　11：00～16：00
場　所　イオン倉敷ショッピングセンター2階　イオンホール

〔検討事項〕

⑴　中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会提出協議題について

締切り　4月27日㈮
医療管理部より1題（医療安全関係）
竹下理事出席（連盟関係あれば西田常務理事）

⑵　会館使用申込みについて

すべて承認

①日時　4月14日㈯　19：00
主催　明海大学歯学部同窓会
②日時　4月28日，5月26日，6月30日，9月29日，10月27日，11月24日，いずれも土曜日　19：00
主催　東京歯科大学同窓会
③日時　6月30日㈯　16：00～18：30
主催　大阪大学歯学部岡山県支部

⑶　平成19年度「歯の衛生週間」啓発新聞広告について

従前よりのクイズ形式。朝刊・夕刊。100万円弱の経費
100年史　タイトル　次週

5．閉　　会（藤井副会長）

今日の視点（黒住正三）

今月の22日に開催される「学校歯科医のための研修会」多くの県下の学校歯科医の先生方のご出席を頂きたい。ここ10年余りの子どもや学校をとりまく環境の変化は目まぐるしいものがあります。その取り扱いについては，疾病を教えることから子ども達の歯・口の健康の保持増進を図るという観点に立ち，学校検診のあり方をもう一度検証して見る必要があります。同時に学校歯科医としての意欲，資質などが問われているのも確かです。久しく開催されてなかった学校歯科医を対象とした研修会，得るものが多いと思います。

平成19年度 第3回
平成19年4月19日㈭
18：30～20：11

1．会長挨拶

前回の理事会でもお願いしましたが，守りではなく常に攻める姿勢が大事。社会環境は，日々刻々，変化しています。守る姿勢は後退を意味する。1歩でも2歩でも前を駆ける気概を失わないで頂きたい。

2．報　　告

〔各部委員会〕

⑴　広報部編集委員会　4月17日㈫
⑵　調査室移動委員会　4月18日㈬
⑶　医療管理部正・副委員長会議　4月18日㈬
⑷　百周年記念事業小委員会
4月18日㈬　【倉敷】
⑸　社会保険部小委員会　4月19日㈭

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴　岡山訪問看護ステーション等落成式
4月15日㈰　【祝電】
⑵　津山出向　4月17日㈫
⑶　画像処理センターと面会　4月17日㈫
⑷　山陽新聞事業社と打合せ　4月17日㈫
⑸　第31回「歯の健康フェア」打合せ会議
4月19日㈭

〔学院報告〕

⑴　ＤＶＤ作成委員会　4月13日㈮
⑵　50周年記念誌編纂委員会　4月17日㈫

〔国保報告〕

⑴　８月より負担割合の変更 会報へ

３．行事予定

本会行事　　54件
学院行事　　３件
国保組合行事　１件

４．協　　議

〔各種依頼事項〕

⑴　岡山県医師会より岡山県国民医療推進協議会関係者打合せ会の開催と参加依頼について

事務局対応（高原）

日　時　４月23日㈪　15：30～17：00
場　所　岡山衛生会館　５階　中ホール

⑵　日本学校歯科医会より学校歯科保健事務担当者連絡会の開催と出席依頼について

事務局対応（武田）

日　時　５月23日㈬　13：00
場　所　歯科医師会館　１階　大ホール

⑶　山口県歯科医師会より平成19年度日歯生涯研修セミナーの開催と会員への周知依頼について

学術対応（会報・付録）

日　時　６月24日㈰　９：00～13：00
場　所　山口県歯科医師会館

⑷　岡山県社会保険診療報酬支払基金より審査委員の推せん依頼について

再掲

診療担当者代表　５名
推薦期日　　５月15日㈫

⑸　はぐくみ岡山実行委員会より「はぐくみ岡山」協力名義使用依頼について

承認

おぎゃっと21 開催日・場所
①６月23㈯，24日㈰　コンベックス岡山
②７月21日㈯　備前市民体育館
③９月15日㈯　グリーンヒルズ津山リージョンセンター
④９月30日㈰　くらしき健康福祉プラザ
⑤10月14日㈰　久世エスパス

⑹　後期高齢者医療制度担当者会の開催と派遣依頼について

公衆対応（藤澤理事）

日　時　５月16日㈬　13：00
場　所　新歯科医師会館　１階　大会議室

〔検討事項〕

⑴　本会入会申込について

承認

正会員　中村（なかむら）　明博（あきひろ）（玉野支部）

⑵　岡山県国民健康保険診療報酬審査委員会委員候補者の推薦について

再掲

保険者代表委員　３名
委員の任期　平成19年６月１日～
平成21年５月31日

⑶　本会会館使用申込みについて

承認

日　時　５月12日㈯　20：00～
場　所　３階　第２会議室
目　的　理事会
主　催　九州歯科大学同窓会

〔その他〕

⑴　中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会協議題　承認　（竹下理事）

⑵　能登半島地震義援金　（大嶋専務）

５．閉　　会（黒住副会長）

今日の視点（藤井龍平）

この４月１日より，今まで盲・聾・養護各々に「学校」を付けて呼称していたものを一括して「特別支援学校」という呼称に一本化された。ここに，各地域の学校に対するセンター的機能を付与し，小・中学校における特別支援教育の推進を法的に位置付けるため学校教育法等の一部改正をする法律を，昨年度，法律第80号の中で定めたようである。詳細な内容等は，各市町村にお問い合わせ頂きたい。

平成19年度 第４回
平成19年４月26日㈭
18：30～20：41

１．会長挨拶

農林水産大臣の事務所費，高校野球の奨学金等，当り前にやっている事がコンプライアンスに反している場合があります。１人では気が付かない事柄でも16人のチームワークで万が一にもその様な事が起こらないようお願い致します。

２．報　告

〔各部委員会〕

⑴　広報部編集委員会　４月19日㈭
⑵　百周年記念式典・祝賀会　４月20日㈮
⑶　学術部正・副委員長会　４月23日㈪
⑷　百周年記念事業小委員会　４月23日㈪
⑸　医事処理小委員会　４月23日㈪
⑹　総務打合せ　４月24日㈫
⑺　ＩＴ推進委員会　４月24日㈫
⑻　百周年記念誌委員会４月24日㈫
⑼　医療管理部小委員会　４月25日㈬

〔本会関連の研修会・会議等〕

⑴　日本法歯科医学会設立記念大会　４月21日㈯
⑵　福岡県歯科医師会創立100周年記念式典・祝賀会　４月21日㈯
⑶　浅口支部総会　４月21日㈯
⑷　チェックバイト，ゴシックアーチ小委員会　４月21日㈯
⑸　「学校歯科医研修会」講師事前打合せ　４月21日㈯
⑹　「学校歯科医研修会」　４月22日㈰
⑺　基金幹事会　４月23日㈪
⑻　岡山県国民医療推進協議会関係者打合せ会　４月23日㈪
⑼　岡山地方社会保険医療協議会（全体協議会）　４月24日㈫
⑽　山陽新聞事業社と打合せ　４月24日㈫
⑾　日歯理事会　４月26日㈭
⑿　県健康対策課と打合せ　４月26日㈭

〔学院報告〕

⑴　交流集会　４月22日㈰～23日㈪
⑵　50周年記念式典準備委員会　４月24日㈫

〔その他〕

⑴　総務部調査事業部会事業評価システムについて

３．行事予定

本会行事　　42件
学院行事　　３件
国保組合行事　１件

４．協　議

〔各種依頼事項〕

⑴　財団法人8020推進財団より平成19年度賛助会費納入依頼について
承認

⑵　熊本県歯科医師会創立百周年記念式典・祝賀会の開催と臨席依頼について
大嶋専務理事
日　時　６月２日㈯
記念式典　16：00
祝 賀 会　17：00
場　所　熊本キャッスルホテル
記念式典　地下　花菖蒲の間
祝 賀 会　２階　キャッスルホール

⑶　社団法人岡山県歯科衛生士会より特別会員理事への就任依頼並びに第３回理事会及び第３回通常総会の開催と出席依頼について
酒井会長
任　期　平成19年４月１日
～平成20年３月31日

⑷　平成19年度岡山県介護保険関連団体協議会総会の開催と出席依頼について
藤澤理事
日　時　６月４日㈪　13：30～15：00
場　所　岡山県総合福祉・ボランティア・ＮＰＯ会館（きらめきプラザ）

7階　709会議室

〔検討事項〕

⑴　平成19年度生活習慣病予防等を目的とした歯・口の健康つくり調査研究事業連絡協議会の開催と参加案内について

平岩理事　出席

日　時　6月6日㈬　9：30～16：00

場　所　新歯科医師会館　1階　大ホール

⑵　本会入会申込について

正会員　坪井（つぼい）　佳子（よしこ）（岡山支部）

承認

⑶　本会会館使用申込みについて

承認

①日時　5月19日㈯　20：00～22：00

主催　アップtoディト研究会

（岡山支部　田中聖了）

②日時　7月21日㈯　15：00～18：00

主催　大阪歯科大学同窓会

⑷　山梨県歯科医師会より「受診率および1診療所あたりの平均点数向上」に関する本県の状況伺いについて

社会保険部対応

⑸　100周年記念式典　記念品について

⑹　記念誌タイトル「100年の礎」決定

5．閉　　会（鈴木常務理事）

今日の視点（藤澤伸彦）

会報誌末尾の【会の動き】等でもご承知と思うが，各担当部署での委員会や，各種セミナー，他団体との会合など，新執行部一年経過し益々増加している。会の動きが増えれば比例して情報も増える，このため今回理事会で承認いただいたのは，県歯ホームページの容量を経費増加はなく10倍にし，さらなる情報共有化と会員益を目指す。ホームページも一新し，県民向けと会員向け両面の内容充実をはかるが，秋の100周年もあり，全ての完了までには今年中を予定している。完成後は，動画や画像保存も充実させ，また一般啓発ページも刷新の予定であるが，移行期には，若干の技術的手配に伴うケースもあるが，この点ご了解いただきたい。

県歯報告

「子ども110番」歯科医院，女子児童2人を保護

4月17日㈫　山陽新聞朝刊　29面

刃物？見せ男が声掛け

岡山　女児逃げ出し無事

岡山市中仙道で十三日、市立小の女子児童二人が下校中に男に刃物のようなものを見せられ、逃げ出す騒ぎがあったことが十六日、分かった。岡山西署などは不審者とみて警戒を強めている。

同署や同小によると、男は十三日午後三時十分ごろ、岡山市中仙道の中仙道公園近くの市道で、低学年の女児二人に近づき「これ、ええじゃろう」と刃物のようなものを見せたとされる。二人は危険を感じ、約三百㍍北東の歯科医院に逃げ込み、無事だった。

男は四十代ぐらいで、作業着のような服装。白の乗用車で現場を去ったという。

医院前の道が通学路で，興奮状態で駆け込んできました。普段から待合室に遊びに来ていたこともあり，逃げ込みやすかったのかもしれません。受付から近所の施設に連絡を取ったり，偶然居合わせた患者さんが小学校に電話連絡してくださったりして，子どもたちを無事に保護することができました。後日，新聞やテレビで取り上げられ驚いていますが，「子ども110番ステッカー」がこんな形で役立ったことを喜んでいます。　（岡山支部　山本誠二）

Monthly Dental News Review (34)

平成19年

4月11日㈬　**▶第158回日歯代議員会個人質疑応答（抜粋）**

〔歯科医師需給〕私立歯科大協会への対応 ―― 佐藤英俊氏（北海道）

平成３年に日歯執行部は，20％削減の完全実施を推進したが，達成できず，更なる10％削減目標に入ることはできなかった。―（略）日歯執行部は私立歯科大学協会へ「あと10％削減」について，話し合いを申し入れたが，ある歯科大学が拒否し，他の歯科大学も一斉に拒否したため，話し合いの機会さえ，もてなかった。―（略）そこで日歯は私立歯科大学協会に今後どのような対応をしていくのか。

〔答弁〕箱崎守男副会長

私立歯科大学協会とは，私が担当になってから，当時の私立歯科大学協会会長とお会いした際に「日歯は大学ばかりにしわ寄せをして，定年制など何もしていないのではないか」とのお叱りを受けたことがあった。―（略）入学定員の削減は大学経営という意味において大きな課題だと思う。―（略）政治的な部分での財政支援などを連盟とともに行なうことになるだろう。

4/16付**〔質疑〕執行部の成果見えない ――― 金井義明氏**（北海道）

大久保執行部になってから１年，しかし大きな成果が見えない。今後どのようなビジョンをもって20年度改定に臨むのかを明確にしてもらいたい。

〔答弁〕大久保満男会長

診療報酬改定基本問題チームは，私の意図が十分に伝わらないために次期という言葉が使われてしまい皆さんにご迷惑をかけた。このチームの目的は３～４回先の改定を見据えながら基本的な政策を作るのが最大の役割だ。社保委員会はフィードバックを受けながら次期改定に向けた具体的な戦術を練るところだと考えていきたい。

13日㈮　**▶歯科診療所数　18年１年間で494施設増**

医療法人増え，個人は減少

▶「健康日本21」　厚労者が最終報告書

歯科分野の調査結果は昨年８月22日号で報じており、80歳で20歯以上、60歳で24歯以上有する割合が25・0％と目標値の20％を５％超えるなど軒並み改善されている。

定期的な歯石除去や歯面清掃を受ける人の割合は、目標値が30％以上に対し中間実績値が43・3％、定期的な歯科検診の受診者は目標値が30％以上で中間実績値は35・7％、フッ化物配合歯磨剤の使用者は目標値が90％に対し中間実績値は52・5％だった。

平成18年都道府県別歯科診療所増減数

北海道	20	滋賀	-6
青森	2	京都	11
岩手	4	大阪	54
宮城	12	兵庫	11
秋田	-2	奈良	12
山形	-2	和歌山	-4
福島	15	鳥取	4
茨城	15	島根	-1
栃木	6	岡山	2
群馬	9	広島	3
埼玉	51	山口	3
千葉	39	徳島	4
東京	55	香川	4
神奈川	42	愛媛	5
新潟	8	高知	5
富山	-2	福岡	9
石川	11	佐賀	14
福井	0	長崎	-1
山梨	-3	熊本	18
長野	11	大分	0
岐阜	3	宮崎	3
静岡	10	鹿児島	3
愛知	35	沖縄	0
三重	2	全国	494

18日㈬　▶文書提供　再検討の必要性示唆　中医協・検証部会で土田委員

中医協診療報酬改定検証部会の土田武史委員は18日の部会で、平成18年度歯科診療報酬改定で導入された文書提供について、「次期診療報酬改定で再検討してもよいのではないか」との考えを示した。

土田委員は、調査結果について「歯科医師と患者の満足度がこれだけギャップがあるのは興味深い」と述べ、更に「2回目以降はいらないと回答する人もいることを考えれば、文書提供の在り方を再検討してもよいのではないか」と述べた。

厚労省の辻哲夫事務次官は、歯科医師需給問題について「歯科医療費が横ばいで少子高齢化が進んでいることを考えれば、需給問題は重要な問題。今後の歯科診療報酬の在り方を議論する上でも重要な課題に位置付けられるべきもの」との考えを示した。兵庫県歯科医師会（橋本猛伸会長）が14日に開いた特別講演会で発言したもの。

19日㈭　▶「需給問題は重要課題」　辻厚労省事務次官　兵庫県歯の特別講演会で発言

24日㈫　▶診療関連死の死因究明　厚労省の検討会第1回会合開く

厚労省の「診察行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方に関する検討会」は20日，第1回会合を開いた。

26日㈭　▶平成18年4月～12月の医療費動向

前年同期比で歯科2.6%減

厚労者　1診療所当りでも3.1%減

医療費総額の伸び率（対前年同期比）　（単位：%）

	総額	診療費	医科入院	医科入院外	歯科	調剤	入院時食事療養等	訪問看護療養
平成17年度	3.1	2.3	2.4	2.5	1.1	8.7	0.2	10.4
4～6月	3.9	2.9	2.7	3.6	0.5	10.9	0.2	11.1
10～3月	2.3	1.7	2.0	1.4	1.7	6.7	0.2	9.8
平成18年4～12月	0.2	0.2	1.4	▲0.4	▲2.6	3.1	▲15.6	12.5
4～6月	▲0.1	0.0	1.4	▲0.7	▲2.8	2.4	▲15.2	11.7
7～9月	0.2	0.2	1.3	▲0.3	▲2.3	3.2	▲15.9	11.8
10～12月	0.4	0.3	1.5	▲0.1	▲2.8	3.8	▲15.8	14.0
11月	▲0.5	▲0.5	1.2	▲1.2	▲5.1	2.6	▲15.6	12.7
12月	0.7	0.7	1.4	0.5	▲1.4	3.9	▲16.0	14.4

注1 診療費には、入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額は含まれていない。
注2 入院時食事療養等には、入院時食事療養の費用額に入院時生活療養の費用額を合算している。

▶4月22日統一地方選挙

歯科医師　7人

技工士　4人　当選

5月1日㈫　▶19年春の叙勲　歯科は厚労・文科両省で30人（抜粋）藍綬褒章は歯科医師ら4人。

平成19年春の叙勲受章者が4月29日に発表された。中四国関連の受賞者は次の通り。

厚労省関係【旭日双光章】○**大谷忠敬**＝元萩市歯科医師会会長　・82歳（山口県）
○**谷本健二**＝広島県歯科医師会副会長　・74歳（広島県）

文科省関係【瑞宝双光章】○**尾田譲二**＝学校歯科医　・73歳（広島県）
○**杉原利定**＝元学校歯科医　・83歳（山口県）
○**守屋善興**＝元学校歯科医　・83歳（愛媛県）
○**山懸四郎**＝元岡山大学歯学部事務部長・76歳（徳島県）

【藍綬褒章】○**藤井征郎**＝元厚狭歯科医師会会長・63歳（山口県）

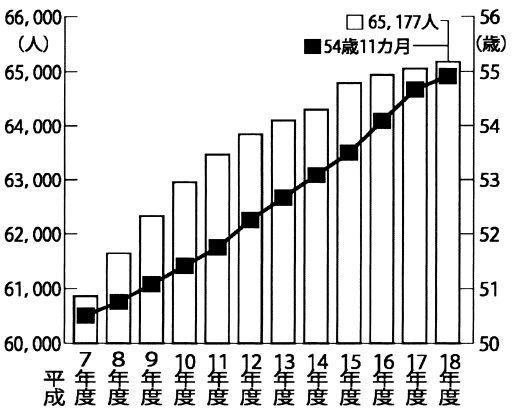
2日㈬　▶日歯会員　平均年齢は54歳11ヵ月，高齢化に歯止めかからず

日本歯科医師会 会員年代別構成表

年度	平成13年度末（平成14年3月31日現在）		平成18年度末（平成19年3月31日現在）	
年齢	人数	割合(%)	人数	割合(%)
20歳代	141	0.2	70	0.1
30歳代	9,295	14.5	5,984	9.2
40歳代	22,165	34.6	19,109	29.3
50歳代	15,771	24.6	21,212	32.5
60歳代	7,216	11.3	8,825	13.5
70歳代	6,477	10.1	6,004	9.2
80歳代	2,493	3.9	3,325	5.1
90歳代	526	0.8	638	1.0
100歳以上	10	0.0	10	0.0
合　計	64,094	100.0	65,177	100.0
平均年齢	52歳8カ月		54歳11カ月	

*数値は本会会員管理システムデータによる。

日本歯科医師会 会員人数と平均年齢



2 日㈬　▶不慮の事故死因，多い「食物誤えん」高齢とともに増加

不慮の事故の種類別にみた年齢別死亡数　（平成16年）

死因	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～29歳	30～44歳	45～64歳	65～79歳	80歳以上	不詳
総数	38,193	149	278	207	149	2,379	2,556	7,432	11,915	13,063	65
交通事故	10,551	12	108	110	73	1,711	1,240	2,681	3,174	1,432	10
転倒・転落	6,412	8	23	5	7	158	262	1,160	1,883	2,898	8
不慮の溺死及び溺水	5,584	17	59	48	31	176	270	1,004	2,134	1,821	24
その他の不慮の窒息	8,645	106	49	12	12	73	159	960	2,643	4,630	1
胃内容物の誤えん	1,276	30	8	3	4	22	51	155	357	645	1
気道閉塞を生じた食物の誤えん	4,206	18	15	2	3	17	57	526	1,424	2,144	－
気道閉塞を生じたその他の物体の誤えん	737	6	8	2	－	8	10	78	239	386	－

8 日㈫　▶国保医療費マップ　**歯科は全国平均２万３千円**

１人当たり実績医療費　**西高東低が顕著に**

9 日㈬　▶社保１月診療分　歯科は件数増も金額減

前年同月比　**医療全体構成割合でも**

金額は減

診療種別支払確定件数及び金額

（19年1月診療分）

診療種別		件数	対前年同月比	構成割合	金額	対前年同月比	構成割合
総計		千件 66,871	% 96.9	% 100.0	百万円 826,973	% 97.2	% 100.0
医科	計	39,252	95.2	58.7	616,301	97.3	74.5
	入院	939	99.0	1.4	293,766	100.3	35.5
	入院外	38,313	95.1	57.3	322,535	94.7	39.0
歯科		8,440	101.2	12.6	73,435	98.6	8.9
調剤		19,150	98.5	28.6	119,924	99.4	14.5
食事・生活療養費		836	97.6	1.3	16,093	77.5	1.9
訪問看護療養費		29	98.1	0.0	1,221	115.9	0.1

（注）総計の件数は、食事・生活療養費を除く数値である。

平成16年度都道府県別歯科地域差指数

	千円	対全国比	順位
全国計	23	1.000	
北海道	25	1.085	7
青森	17	0.794	45
岩手	20	0.856	36
宮城	20	0.862	34
秋田	20	0.881	29
山形	20	0.862	34
福島	19	0.833	37
茨城	19	0.868	32
栃木	19	0.875	30
群馬	18	0.833	37
埼玉	21	0.945	21
千葉	22	0.982	14
東京	25	1.139	3
神奈川	25	1.091	6
新潟	23	0.946	19
富山	20	0.821	42
石川	20	0.870	31
福井	18	0.765	47
山梨	20	0.897	25
長野	19	0.822	41
岐阜	22	0.958	17
静岡	21	0.911	22
愛知	24	1.036	8
三重	21	0.904	24
滋賀	20	0.889	28
京都	22	0.948	18
大阪	28	1.222	1
兵庫	26	1.095	5
奈良	23	1.008	12
和歌山	22	0.972	15
鳥取	22	0.946	19
島根	20	0.827	40
岡山	24	1.016	10
広島	27	1.106	4
山口	22	0.896	27
徳島	23	0.992	13
香川	24	0.965	16
愛媛	20	0.897	25
高知	21	0.909	23
福岡	27	1.183	2
佐賀	23	1.009	11
長崎	24	1.028	9
熊本	20	0.867	33
大分	20	0.833	37
宮崎	19	0.820	43
鹿児島	18	0.786	46
沖縄	16	0.820	43

平成16年度　都道府県別１人当たり歯科老人医療費

	千円	対全国比	順位
全国計	27	1.000	
北海道	28	1.030	10
青森	17	0.630	47
岩手	21	0.773	38
宮城	23	0.843	27
秋田	20	0.739	44
山形	21	0.794	32
福島	21	0.785	33
茨城	21	0.778	36
栃木	21	0.778	37
群馬	21	0.762	41
埼玉	26	0.958	17
千葉	26	0.968	16
東京	33	1.236	4
神奈川	32	1.189	5
新潟	25	0.920	19
富山	20	0.739	43
石川	21	0.763	40
福井	21	0.771	39
山梨	23	0.855	25
長野	21	0.781	35
岐阜	26	0.971	14
静岡	25	0.916	20
愛知	30	1.103	7
三重	22	0.818	29
滋賀	22	0.804	31
京都	26	0.968	15
大阪	40	1.469	1
兵庫	31	1.143	6
奈良	27	1.012	12
和歌山	25	0.936	18
鳥取	24	0.905	22
島根	20	0.756	42
岡山	27	0.980	13
広島	34	1.262	3
山口	23	0.840	28
徳島	24	0.903	23
香川	28	1.024	11
愛媛	23	0.844	26
高知	25	0.913	21
福岡	36	1.318	2
佐賀	29	1.074	8
長崎	29	1.054	9
熊本	23	0.862	24
大分	22	0.818	30
宮崎	21	0.784	34
鹿児島	18	0.659	46
沖縄	18	0.663	45

（注）「歯科」は、歯科診療及び食事療養（歯科）の計である。

14日㈪　▶レセプトオンライン化

「財政援助なく義務化問題」

小池参議院議員が厚労省に見解を求める

共産党の小池晃参議院議員は10日の厚生労働委員会で、2011年から義務化されるレセプトオンライン化の問題について質問した。小池議員は、「審査支払機関には30億円の補助金を出しながら、診療側には何の財政援助もないままオンライン化を義務化するのは問題」と、厚労省の見解を求めた。

厚労省の水田邦雄保険局長は「平成18年度診療報酬改定でIT化を集中的に推進する観点から電子加算を新設した」と答弁。更に「医療機関ごとに異なる疾病名などのコードを電子レセプト用の統一コードに変換するための支援ソフトを厚労省が開発し、医療機関に提供しており、こうしたところで初期費用の軽減を図ることが出来る」と述べた。

小池議員は水田保険局長の答弁に対し、「IT加算は3点だ。これで設備投資の費用と言えるのか」と厚労省の対応を批判。

第13回　社会保険部検討委員会報告

平成19年4月7日㈯　15：00～20：30

1．報　　告

1）３月新入会員　　なし

2）訪問診療・介護保険講習会

県下20支部で２月20日から４月10日までの間に開催された。

3）「新入会員社保研修会」小委員会　　３月３日㈯

4）「訪問診療・介護保険講習会」小委員会　　３月３日㈯，３月29日㈭

４月19日㈭

5）新入会員社保研修会　　３月10日㈯　新入会員６名受講

6）集団指導　　３月14日㈬　小林　指定更新20名

今回は３年更新から６年更新に変更した第1回目の集団指導であった。

今後は年１回の開催となる予定である。

7）審査委員・検討委員連絡協議会　　３月24日㈯

8）支払基金幹事会　　３月26日㈪　酒井会長

平成19年１月診療分

・前年同月対比　　支払額：99.1%　　件数：100.0%

・前　月　対　比　　支払額：93.0%　　件数：96.5%

平成18年11月診療分レセプト1件当りの平均点数

・本　人　　岡山県　1,297.9点　　全国平均　1,335.1点

・家　族　　岡山県　1,030.1点　　全国平均　1,087.6点

9）岡山地方社会保険医療協議会　　３月27日㈫　伊丹常務理事

・新規指定医療機関　５医療機関

10）岡山社会保険事務局と面会　　４月５日㈭　伊丹常務理事　小林　西岡

11）支払基金と面会　　４月５日㈭　伊丹常務理事　小林　西岡

12）社保相談窓口報告

2．行事予定

1）第14回　検討委員会　　５月12日㈯　15：00

3．協　　議

1）「保険請求のヒント（歯周治療編）」の校正

2）支払基金３月審査について

3）国保３月審査について

4）支部からの質問

4．新年度社会保険部の活動方針について

基本的には保険請求のヒントや基金，国保からの情報，会員からの質問等の伝達を継続するとともに，厳しい現状を打開するため，各支部に社保に関する委員会等を立ち上げ増点をめざすことにした。

19年度日本歯科医師会生涯研修セミナーご案内

標記生涯研修セミナーを山口県歯科医師会館にて下記日程で開催致しますので奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

開催日時　　6月24日(日)　　午前9時～午後1時

開催場所　　山口県歯科医師会

山口市吉敷3238　　TEL(083)928－8020

テ ー マ　「いつまでもおいしく食べていただくために

―咬合の長期安定を求めて―」

9：00　　開会挨拶　　山口県歯科医師会会長　　右田　信行

9：10　　第1講演　「咬合の安定は歯科医療の基礎となる」

千葉県歯科医師会会員　　榎本　一彦 先生

10：40　　― 休　　憩 ―

10：50　　第2講演　「欠損補綴治療の長期予後を考える」

九州大学教授　　古谷野　潔 先生

12：20　　― 休　　憩 ―

12：30　　ディスカッション

13：00　　閉　　会

テーマ

いつまでもおいしく食べていただくために　－咬合の長期安定を求めて－

講演要旨

咬合の安定は歯科医療の基礎となる　　榎本　一彦

我々歯科医療担当者は，国民がいつまでも美味しく食べていただくための条件や環境を提供する重要な立場にある。また「食」は国民のＱＯＬに大きく関わることからその果たすべき責任は重い。

今回のセミナー企画では，欠損歯列を有する患者さんの咬合状態を長期に安定させ，咀嚼機能を長期間維持することで,いつまでも美味しく食べられるという目標の達成を考えることが狙いとなっている。そこで私は補綴処置にかかわる段階で，如何に生体に調和し，長期安定した咬合を得るかという点と欠損歯列症例の多様性を主な話題として提供したいと思う。

講演要旨

欠損補綴治療の長期予後を考える

古谷野　潔

今年度の生涯研修セミナーのテーマは，欠損歯列を有する患者の咬合状態を長期安定させ，咀嚼機能を長期間維持するということです。そこでまず，欠損補綴治療の成績（補綴装置の生存率，寿命）に関する疫学研究をreviewし，補綴装置はどれ位保つのかについて整理したいと思います。ついで，咬合とくにブラキシズムを中心とした力の問題について考察します。最後に，咬合支持の確立とその維持を軸とした咬合の長期的安定をめざした臨床ストラテジーについて考察したいと思います。

公衆衛生部

第三回摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会
―― 初級コース ――

４月11日午後７時半から，岡山大学病院歯学部棟４Ｆにて，上記研修会の開会式が行われました。

当日は，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 皆木省吾教授の挨拶と，主催者側より岡山市内歯科医師会連合会から永澤理事長，県歯科衛生士会から松尾会長，県歯公衆衛生部藤澤より挨拶があり，以後９回の研修会がスタートしました。

本研修会は，今期で３回目となり参加受講者も毎回増えて，今回は約180名となり，４Ｆ第一講義室がほぼ満席となっています。参加される方の職種も様々で歯科医師・歯科衛生士で半数，他は看護師・管理栄養士・作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士・保育士さんなど多岐にわたっています。これも高齢者の食と介護には，他職能団体とのチームアプローチが大切である事と，食と介護には歯科領域・歯科治療併用してこその口腔機能向上と全身の健康増進へ寄与するとの認識の深まりに感じます。今後もこのような研修会や，各種啓発事業をとおして県民の皆様の口腔の健康に貢献できたら幸いです。

（理事　藤澤伸彦）

平成19年度学校歯科医のための研修会　開催される

平成19年４月22日
県歯会館５階大ホール

当日は雨の中にもかかわらず，立見も出るほどで約180名の出席者がありました。

県歯副会長　黒住正三先生の開会挨拶で始まり，講師は日本学校歯科医会副会長　柘植紳平先生，演題は『健康は歯から口から笑顔から』でした。

最初にＣＯ・ＧＯの判定基準の確認から始まり，会場に来られた先生方のなかでも，判断がかなり分かれているのには驚きました。それを踏まえて，柘植先生は基準について丁寧に解説され，ご自分の長期的な経過観察から必ずしも虫歯が進行しないことをお見せになり，基準が統一できるように教えていただきました。そこにつながる意味として，以前，学校歯科医は，疾病のある子供をピックアップして，事後措置として勧告書を出すよう指示するのが大きな役割を占めていたと思います。しかし，現在では，疾病を持つ子供だけでなく，ハイリスクの子供を指導することによって健康の側に引き戻すことや，すべての子供が健康を保持増進できるよう教育するために支援を強化せねばならないと話されました。

これは，平成７年度から学校保健法が改正になり，それまで疾病を対象としていたものが，健康から子供たちを見つめ直すように変わっただけでなく，社会の要請であるとも話されました。知識を与えて，子供たちが自ら考えて行動するよう導いていく。子供たち自身が（歯は大切なものなんだ）と思ってもらえるよう導いていく。ただ口腔内にとどまらず自らの健康を自ら守り，増進していく一つのツールとして口の中を捉えておられました。

暗記再現型学習，画一的回答から，課題を与えて解決型学習，個別的回答を引き出すよう導いていくことが大切で，先生が受け持たれている学校で子供たちが楽しみながら，口の中を理解し，どうすればもっと健康になるか学ぶ姿を見せていただいて講演は終わりました。学校歯科医として自分も実践していきたいと思いました。

最後に県歯公衆衛生部理事　平岩弘先生よりの挨拶で閉会となりました。

（恵谷潤三）

日本学校歯科医会に携わって

岡山県歯科医師会　副会長　黒住　正三

本年度より日本学校歯科医会副会長を拝命し，全国24000人の学校歯科医を中心とした組織の執行を，松島悌二会長の下微力ながらお手伝いすることとなりました。会長の予てからの構想であった学校歯科医研修制度について以前より検討しておりましたが，その主な趣旨は次のようなことにあります。

「学校歯科医は，心身ともに健康な幼児・児童・生徒の育成に寄与することを目指して行なわれる歯科保健活動の主導的な役割を担う立場にあり，時代によって変遷する学校歯科保健の新たな課題に対応できる十分な知識と能力を備えてこの責務を果たす必要があり,常に自己研鑽に励まなければならない。日本学校歯科医会は学校歯科医の基礎研修を制度化し，時代に適応した学校歯科医の育成と更なる資質の向上を支援するとともに，基礎研修に続いてのアドバンス研修を制度化し将来的には資質を備えた学校歯科医とその責務の重要性が学校歯科保健関係者のみならず，広く国民全体からも認知されるよう認定制に繋げていこうとするものである」

これからの日学歯の研修の制度化に向けた取り組みの流れとして，

☆基礎研修モデル事業として説明会を兼ねた模擬的研修会の開催

☆基礎研修モデル事業第２段階としていくつかの加盟団体においてモデル研修会を開催

☆全国統一基礎研修制度の実施

☆ アドバンス研修ならびに認定制の検討

これらの動きは，管轄官庁の文部科学省との連携を密にしながら，日本学校歯科医会主導で対応をしていくこととなり，新しい流れに対応した学校歯科医が育つこととなるでしょう。今後は，県歯公衆衛生部学校歯科保健担当等との連携をとりながら，公立・私立学校の学校歯科医の委託を受けている先生方へ，この流れに乗り遅れることのないように情報提供をし，事業を推進していきたいと考えております。そのためにも日本学校歯科医会への会員登録は是非とも不可欠ではないかと思っております。

—日本法歯科医学会入会の申し込みについて—

4月21日㈯ 日本法歯科医学会の発会式が東京・九段の新歯科医師会館で開催された。

小室歳信（日大歯法医学）会長より設立にあたって今後取り組んでいきたい領域として，法歯学に関わる歯科医師が集結して以下の説明があった。

⑴医療政策（歯科医師法・医事法・医療全般の諸問題）

⑵警察歯科活動（組織・制度・マニュアル・研修）

⑶法歯学の研究（個人識別・血液型・DNA鑑定・法人類学的鑑定）

⑷生命倫理・医療関連死・医療訴訟問題

⑸歯学教育カリキュラム

これらの事項を実行していく上で新しい医療のあり方を提言できるような体制作りが大切であり，横断的な知識の共有並びに議論するためには新学会が必要であると表明された。

会員にとって学究的支柱となるべき学会として，是非入会をお願いできればとの事です。

（お問い合わせ先）

〒101－8310 東京都千代田区神田駿河台１－８－13
日本大学歯科学部法医学教室内 日本法歯科医学会事務局
Tel 03－3219－8129 fax 03－3219－8343

（江口邦成）

厚生部 文化事業部会

予 告

岡山県歯科医師会創立100周年 プレイベント チボリサマーナイトパーティーのお知らせ

会員およびパラデンタルスタッフ（会員家族，従業員，従業員家族）の為の100周年祝賀大パーティー，詳細は７月号会報に掲載予定。

日 時 平成19年９月１日㈯ 午後６時30分より

内 容 大人から子供まで楽しめるアトラクション盛り沢山。
ビアパーティー（飲み放題・食事付），各支部単位でのテーブル席。
参加者にはチボリ公園一日入場券（大人 2,000円）を事前配布。
当日は「チボリ★サマーカーニバル2007」も開催中。

図書委員会

Book review ブックレビュー

ペリオドンタルフラップ　－フラップ手術実践のテクニック－（DVD版）

監修・指導　申　基喆（デンタルダイヤモンド社）

歯周外科手術法の基本手技として　フラップ手術がおこなわれているが，歯周フラップの分類・切開法・主な手術器具を解説され，基本手技（上顎臼歯部全層弁）については手術の実際が動画で，手に取るように観ることができる。下顎臼歯部の部分層弁フラップは，スライド写真での説明がされており，手術法の選択について，わかりやすく解説されている。歯周外科の初心者・レベルアップを目指される先生には基本手技を学ぶのに適している。

歯科における薬の使い方　2007-2010

監修　佐々木次郎　柬理一三雄（デンタルダイヤモンド社）

歯科薬剤のバイブルともいえる本書は1981年に登場以来，好評で４年ごとに改訂され最新版が刊行された。よく処方される抗菌剤・鎮痛薬・局所麻酔薬については疾患別に注意点（副作用）等が書かれていて，わかりやすい。最近話題となった薬剤（３mix・プロバイオティックス）についても記載されており，著者の方々の苦労が伺える。また歯科疾患治療薬・救急薬・消毒薬・含嗽剤等について，７章では注意すべき他科の疾患について詳しく記載されていて，有病者・高齢者が増加している昨今では押さえておきたいポイントが記載されていて，診療室に置いておきたい１冊といえる。

ザ・プロビジョナルレストレーションズ

監著　伊藤雄策（クインテッセンス出版株式会社）

フルマウス症例において，プロビジョナルレストレーションは重要な役割を果たすようになる。治療の各ステージ（歯周病・咬合・補綴治療）でのプロビジョナルレストレーションの役割についてでは，イラストとすばらしい写真をふんだんに使って図解していてわかりやすく解説されている。技工操作等についてももちろん記載されているが，プロビジョナルレストレーションについてだけではなく咬合の与え方・バイトの採り方・最終補綴物の形態の作成法についても触れられている。フルマウスレコンストラクションを手がける先生は一度は読んでおきたい。

ＤＶＤ版　動画でマスター　リハビリテーション口腔ケア　摂食・嚥下障害　要介護者へのアプローチ

監修　金子芳洋　　製作・編集　小林直樹（医歯薬出版株式会社）

摂食・嚥下障害者や要介護者の口腔は悲惨な状態であることが多く，安全な経口摂取のための口腔ケアは不可欠である。しかし，これまで口腔ケアの重要性や手技を理解するには，主として書籍などを紐解くに限られており，口腔をリアルに観察しながら，口腔ケアの必要性や細かなテクニックを理解することは困難であった。

本作品は，ポイントごとに動画を見ながら理解できることに重点を置き，特に摂食・嚥下障害者への口腔ケア症例が豊富に掲載されている。

笠岡支部

第42回入学式（笠岡歯科技工専門学校）

去る４月７日，笠岡歯科技工専門学校第41期生の入学式が挙行されました。

桜満開の中，西井校長の下，今年度も14名（男子10名，女子４名）の新入生および５名の臨床研修コース５期生を迎えることができました。

式に当たりましては県歯会長の酒井昭則先生はじめ，各方面より多数のご来賓の方にご出席賜りまして，盛大に挙行できました。

今後も，会員の皆様のご期待にお応えすべく，笠岡支部会員および職員一同一丸となって頑張ってまいりますので，これからも相変わりませぬお引き立てをいただけますようお願いします。

なお酒井昭則先生には誠に丁重なるご祝辞をいただきまして，また小林敏郎先生はじめ多数の方よりご祝電をいただきましたことに，新入生はもとより，笠岡支部会員および職員一同，心より厚く御礼申し上げます。

（モニター　井上勝哉）

岡山支部

第187回　学術臨床放談会のご案内

日　時　　平成19年７月14日㈯　午後７時～８時30分

場　所　　岡山県歯科医師会館　５階大ホール

演　題　　「歯科インプラント治療における骨増生法」（仮題）

講　師　　目瀬　浩 先生

（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

歯顎口腔病態外科学分野准教授）

万障お繰り合わせの上，ご参加お願い致します。

詳細は次号にて掲載致します。

岡山市歯科医師会研修部

赤磐支部

ブランチプロジェクト

赤磐支部では従来より住民の健康増進のための様々なイベントならびにポスター，冊子等の作製，配布を行っています。平成18年度ブランチプロジェクトの一環として，幼児から学童期における口腔管理のパネル，ならびにポスターを作製しました。内容はむし歯ならびに歯周病の原因，すすみ方，適切な予防法，セルフチェック法に関するものです。パネルは赤磐市保健センターに常設し幼児歯科教室ならびに各種保健活動に役立てていく予定です。ポスターは赤磐支部担当の小中学校，幼稚園，保育園，保健所に送付し，歯科啓蒙活動に役立てていくと共に，学校保健委員会等で利用していく予定です。

4月12日㈭，岸支部長ならびに公衆衛生担当内藤両名が赤磐市役所および同市教育委員会を訪れ，パネルならびにポスターの寄贈を行いました。赤磐市副市長，保健福祉部長，健康増進課長，介護福祉課長にプロジェクトの内容説明を行い，今後の課題，行政との連携等に関し検討しました。赤磐市では昨年度より赤磐市健康増進計画の策定を行い，計画書はほぼ完成しましたが（当支部より１名委員派遣），今後とも行政機関はもちろんのこと，医師会，老人クラブ，栄養委員会等との連携をはかっていく予定です。

（内藤克己　川合智二）

「春の風物詩」

吉備支部 黒 﨑 昭 夫

今年の春（書いてた時期が春なので…）は雨が少なく桜をゆっくり楽しむことができ，いつ罹り始めるかと不安だった花粉症にも何とか罹らずにすんで，平穏無事な春を過ごすことができました。春といえば桜やお花見，入学式などいろいろイベントが多いですが…私の場合，「春」といえば「センバツ高校野球」です。

春夏問わず高校野球を観るのが楽しみで，岡山県代表校が出場する大会は自然とテンションも上がります。岡山代表が試合している時は仕事をしていても心の中から試合の事が離れず，おどおどしている事もあるようです。長期出張の頃には衛生士さんに「先生は普段は大人しいのに，高校野球になるととたんに熱くなりますね～」と言われてしまった事も…。ただ，高校野球は大会が始まる前から楽しみは始まっているのです。

大会が始まる前にまず出場校の選手のプロフィールや試合での成績，データを綴ってあるガイドブック（雑誌）を購入し，注目選手や各出場校の戦力などをチェックします。もちろん岡山県代表校のチェックは欠かせません。雑誌によっては選手のプロフィールをより詳しく書いてあるものもあるので，最近の高校生のブームや好みを知ることもできます（当然ながら男子学生限定ですが…）。

組み合わせが決まると，ガイドブックで得た情報を元にどういう展開になってどっちが勝つかなどを予想します。予想する事も面白いのですが，なかなか予想通りに試合が運ばないの事がまた面白く，それがこの高校野球の一番の面白いところです。ちょっと目を離してる隙にピンチになったり逆転されてたりと気が抜けません（去年，一昨年と岡山代表はまさにこの典型となってしまいました…）。

岡山県代表は私が生まれてからは春夏とも優勝が無いので，いつか優勝できるよう是非頑張ってほしいです。地元勢の優勝を願い応援し続けると共に，高校球児に負けないよう私も日々の診療をがんばります！

次回は政久直紀先生（岡山支部）をご紹介します。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定　　×印 閉館予定

6月	3日(日)	10日(日)	17日(日)	24日(日)		
	×	○	○	○		
		9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00		
7月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	16日(月･祝)	22日(日)	29日(日)
	×	○	×	×	○	○
		9:00～16:00			9:00～16:00	9:00～16:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。　※詳細については事務局にお問合せ下さい。

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について，岡山県保健福祉部施設指導課長より通知がありましたので，下記の通りお知らせいたします。

記

平成19年度

第 1 回 申 請 書　　提出期限　　8月17日㈮

事前相談用申請書　　提出期限　　6月29日㈮

こちら編集室

熊代　　「マイブーム」

直樹　　最近フットサルにはまっています。フットサルとは簡単に言えば1チーム5人でやるミニサッカーです。プレイ中の展開がすごく速く，足で扱うバスケットボールという言い方がぴったりのスポーツです。通っているスポーツジムの仲間を中心に男女混合のチームを作り，汗を流しています。

子供がもう少し大きくなったらスタッフも入れて自前でチームを作って，ユニホームも作って，家の裏の空き地のところを整備してゴール付の練習場にして・・・・・・・・おっと，その前にせめてリフティングを10回ぐらいはできるようにならないと・・・・。

訃　　報

故 伊丹　満紀　先生

享年75才（平成19年４月７日ご逝去）

総社市駅前１丁目６－28

謹んで哀悼の意を表し，ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

４月末日現在　正会員数1,044名

◎新入会

池上　　誠　正会員　P7　岡山支部

いけがみ歯科クリニック

〒700－0827　岡山市平和町６－27

WAKAビル２階

TEL＆FAX（086）237－7731

◎準会員より正会員へ

中村　明博　正会員　P45　玉野支部

中村歯科医院　勤務

〒706－0027　玉野市日比１－１－11

TEL（0863）81－8241

FAX（0863）81－0473

◎番号の変更

細川　浩成　正会員　P37　児島支部

FAX（086）473－2154

◎住所の変更・訂正

小林　充治　正会員　P13　岡山支部

［新］（診）〒700－0921岡山市東古松50４－３

TEL＆FAX　変更なし

難波　一司　正会員　P17　岡山支部

［新］（診）岡山市伊福町４丁目５－18

なんば矯正歯科クリニック

TEL（086）214－6480

FAX（086）214－6470

井上　　優　正会員　P24　御津支部

［新］（診）岡山市吉宗688－1

神尾　隆行　正会員　P27　津山支部

［新］（診）津山市川崎435－6

TEL＆FAX　変更なし

新潟県歯科医師会　P86

［新］新潟市中央区堀之内南３丁目８－13

TEL＆FAX　変更なし

岡山県看護協会　P91

［新］岡山市石関町２－１　岡山県総合福祉会館５階

TEL＆FAX　変更なし

◎退会

大橋　里江　準会員　P66　都窪支部

永山　久夫　準会員　P67　岡山支部

◎死亡

伊丹　満紀　正会員　P52　吉備支部

（Ｐ＝会員名簿のページ）

事務局だより

６月の収納金

１．本　会

⑴ 診療報酬割会費（社保，国保３月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

２．全国歯科医師国保組合

⑴ 収入割，均等割保険料調定額

⑵ 収入割保険料（平成18年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$）

３．日本歯科医師会

⑴ 年金拠出金（７月分）

４．中国地区連合会

⑴ 会　費　　800円

⑵ 学会費　　1,500円

4月　会の動き

1日　本会学院第50回入学式
百周年記念誌座談会
百周年記念誌・沿革誌（史）委員会（DVD録画）
2日　岡山歯科技工専門学院第34回入学式
編集委員会
百周年記念事業委員会
3日　オンライン化検討委員会
5日　理事会
常務理事会
岡山社会保険事務局と面会
支払基金と面会
岡山大学歯学部と面会
6日　歯科衛生士会と打合せ（公衆衛生）
7日　笠岡歯科技工専門学校第42回入学式
社会保険部検討委員会
9日　岡山大学歯学部教授会との懇談会
ＰＣ打合せ
本会学院職員会議
10日　編集委員会
学術部正・副委員長会
11日　日本学校歯科医会理事会
摂食嚥下リハビリテーション従事者研修会開講式
医療管理部“桃太郎プラン”モニター説明会
12日　理事会
13日　本会学院ＤＶＤ作成委員会
17日　編集委員会
山陽新聞事業社と打合せ（広報）
画像処理センターと面会（学術）
本会学院50周年記念誌編纂委員会
18日　調査室移動委員会
医療管理部正・副委員長会
百周年記念事業小委員会
19日　理事会
編集委員会
第31回「歯の健康フェア」打合せ会議
社会保険部小委員会
20日　百周年記念式典・祝賀会部会
21日　日本法歯科医学会設立記念大会
福岡県歯科医師会創立100周年記念式典・祝賀会
「学校歯科医研修会」講師事前打合せ
浅口支部総会（医療管理）
チェックバイト・ゴシックアーチ小委員会
22日　学校歯科医研修会
本会学院交流集会（～23日）
23日　支払基金幹事会
学術部正・副委員長会
百周年記念事業小委員会
医事処理小委員会
岡山県国民医療推進協議会関係者打合せ会
24日　岡山地方社会保険医療協議会
総務打合せ
本会学院50周年記念式典準備委員会
百周年記念誌・沿革誌（史）委員会
ＩＴ推進委員会
山陽新聞社と打合せ（広報）
25日　医療管理部小委員会
26日　日歯理事会
理事会
県健康対策課と打合せ
27日　広報部取材（子ども110番）

6月・7月 本会の予定

6月1日　編集委員会
2日　医療管理部　第2回「桃太郎プラン」モニター説明会
学術部委員会
社会保険部検討委員会
3日　第31回「歯の健康フェア」
4日　岡山県介護保険関連団体協議会総会
6日　歯科助手資格認定講習会打合せ
平成19年度生活習慣病予防等を目的とした歯・口の健康つくり調査研究事業連絡協議会
岡山県警検視実務専科
7日　理事会
吉備中央町老人クラブ連合会講習会
保健医療関係機関連絡会議
9日　医療管理部「第5次医療法改正研修会」（岡山）
10日　歯科助手資格認定講習会（開講式）
12日　編集委員会
14日　理事会
16日　日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会監査・幹事会
17日　歯科助手資格認定講習会(2)
19日　編集委員会
20日　歯科助手資格認定講習会打合せ
日学歯第71回総会
21日　理事会
編集委員会
玉野市田井老人クラブ連合会高齢者学級
23日　医療管理部「第5次医療法改正研修会」（津山）
24日　歯科助手資格認定講習会(3)
平成19年度日本歯科医師会生涯研修セミナー（山口）
27日　日歯監事会
28日　理事会
30日　医療管理部「第5次医療法改正研修会」（倉敷）
第4回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会

7月5日　理事会
8日　歯科助手資格認定講習会(4)
12日　理事会
13日　第48回日本歯科医療管理学会（～15日　長崎）
19日　理事会
22日　歯科助手資格認定講習会(5)
26日　理事会
平成19年度中国地区口腔公衆衛生協議会（山口）
29日　歯科助手資格認定講習会（閉講式）
盲・聾者への口腔ケア
31日　日歯予算・決算特別委員会

6月・7月 支部の予定

6月1日　児島支部理事会
　　笠岡支部理事会
　7日　津山支部定例会，定時総会
　9日　児島支部旅行
　10日　新見支部「歯の衛生展」
　12日　岡山支部第5回理事会
　　新見支部理事会
　13日　玉野支部理事会
　　真庭支部支部会
　14日　玉島支部役員会
　16日　御津支部支部旅行（～17日）
　21日　小田支部勉強会
　26日　岡山支部第6回理事会
　27日　津山支部理事会
　29日　赤磐支部旅行（北海道）

7月5日　津山支部定例会
　6日　笠岡支部理事会
　10日　岡山支部第7回理事会
　　新見支部理事会
　11日　岡山支部ポスターコンクール審査会
　　玉野支部理事会
　12日　玉島支部役員会
　　勝・英支部定例会
　14日　岡山支部第187回臨床放談会
　　玉野支部支部旅行（～16日）
　21日　和気支部「はぐくみ岡山　おぎゃっと備前」
　24日　岡山支部第8回理事会
　25日　津山支部理事会
　26日　赤磐市歯科教室
　29日　岡山市四師会役員全体協議会
　31日　岡山支部たんぽぽ運動

■協賛　中国歯科用品商協同組合岡山県支部

㈲飯田歯科商店　　イワサキ歯材
㈲吉川歯科商店　　㈲木村歯科商会
クロズミ　　㈲三和歯科材料
㈲志茂歯科材料店　　㈲鈴木歯科商店
㈲土居歯科機材商会　　㈱東美屋歯科商店　岡山店
㈱マルミ歯科商店　岡山支店　　㈱三宅歯科商店
三宅歯科商店　東店　　守屋歯科商店
㈲安原歯科商会　　ヤヤマデンタルサービス
㈱リンケージ藤波

一生涯のパートナー
第一生命

新「堂堂人生」
人生を力強く生きていくための保険。

はなみち
私の華道W
今を生きる女性の保険

資料請求はお気軽に。
第一生命保険相互会社　岡山支社
〒700-8738 岡山県岡山市駅前町2-1-1
TEL 086-225-4141（代）
http://www.dai-ichi-life.co.jp/

ゆとり、癒やし、憩いをカタチにする好感度あふれるハウジングです。

当社は一般住宅リフォームから病院、商業建築の内装施工、備え付け家具にいたるまで、「木」のある空間づくりにこだわっています。
五感に働きかけてくる心地よい刺激は、日常に大きな安心と快適をもたらしてくれます。人が生活するすべての場を暮らしのシーンと捉え、私たちは居飾住のコンシェルジュとして、常に暮らしの「こころ」提供します。

株式会社 山陽セフティ
ハウジング事業部
天満屋関連企業グループ

〒700-0032　岡山市昭和町４番７号
Tel　086-251-6111
Fax　086-251-6122

健保適用

日本標準商品分類番号:87279

歯周治療の投薬に

抗菌・消炎・鎮痛作用&マッサージで
急性歯肉炎・辺縁性歯周炎の症状改善

処方せん医薬品　注意ー医師等の処方せんにより使用すること

ヒノポロン®

歯周疾患治療剤

本品は、特定薬剤としての使用の他に、
患者様への処方（投薬）が可能です。

■組成
1g中、ヒノキチオール……1mg
（日局）酢酸ヒドロコルチゾン……5mg
（日局）アミノ安息香酸エチル…15mg

■効能・効果
急性歯肉炎、辺縁性歯周炎

■用法・用量
十分清拭乾燥した患部に1日1回適量を注入する。
又は、塗布する場合、患部を清拭したのち、
通常1日1～3回適量を使用する。

■包装
5gチューブ×10、5gチューブ×20

使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

SHOWA YAKUHIN KAKO CO.,LTD.
製造販売元［資料請求先］昭和薬品化工株式会社
〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11 TEL:0120-369873
URL:http://www.showayakuhinkako.co.jp

The 100th anniversary

記念式典・祝賀会

日　時：　平成19年10月14日(日)
記念式典　午前11時 ～ 午後 0 時30分
祝賀会　午後 1 時 ～ 午後 3 時

会　場：　ホテルグランヴィア岡山

大正 6 年 10 月 30 日　在ニューヨーク日本人会主催　天皇誕生日　祝賀晩餐会

平成19年6月1日発行（毎月1回1日発行）
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可
岡歯会報　6月号
通巻第七二五号　定価一〇〇円
編集人　中村　慶男
発行人　酒井　昭則
発行所　岡山市石関町一―五
岡山県歯科医師会（購読料は年会費に含まれる）
制作／野村Printing Office Co., Ltd.